

## 高浜原発4号機の再稼働について

これまでから主張してきたとおり、電力は、国民生活の基盤であり、経済活動の血液であるため、安定的で安価に供給されることが必要である。その観点から、地元自治体の意向を反映しながら、安全性が確保された原発を再稼働させるのは当然ではないか。

一方で、太陽光発電が伸び悩むなど、持続可能エネルギーへのシフトも思うように進んでおらず、電力の小売自由化や省エネ技術の向上・革新、節電意識の浸透など、電力需給を取り巻く環境自体もここ数年で大きく変化している。

そういった新たな課題解決に向けて、中長期的な観点から日本のエネルギー政策を今一度再考するべき時期なのではないか。

以上

平成29年5月17日  
京都商工会議所  
会頭 立石義雄